

朝の遊びの風景です。

積み木の出し方、片づけ方を先日話しました。

「ドン！っと音がしないように、そっと置くだよ。積み木も壊れちゃうからね。」

「大きいものから持ってくるときれいに置けるよ。」

片付けの時に、何日か声をかけてあげると、そっと置いたり、お友達を誘って両端を持って片づける姿がありました。



そうだった、音がでないように…



私もできるよ。同じ大きさのを持って来たよ。



重いなあ～ 誰か～



持ってあげるよ♪



パンが1, 2, 3…

こんなところが育っているかな…

協同性・言葉による伝え合い

困っている時に、「誰か～」と助けを呼べる事、またその声を聞いてさっと手伝っている優しさが見えました。

年長さんのやり方を見て、年少さんも真似してました。

数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚

美味しそうなパンを並べて1, 2, 3…と数えていました。「先生に一つあげるよ」きっと、私が美味しそっだなあという顔で見ていたんでしょうね。

私が小さい頃は、お風呂でも「10まで数えて出ようね」とか、部屋の壁には、ひらがなの表が貼ってあったことを思い出します。

お知らせ

- ★ HPにも、写真をアップしています。shirahato.jpで検索してください。おたよりも掲載してます。
- ★ 16日(月)～19日(木)まできく組の天井工事が入ります。  
すみれ組はゆり組で、さくら組ときく組はモンテッソーリと談話室で生活します。